

# 遮光・遮熱ネット(サンブレード)の 現地適応性確認

JA 苫前町

柴田 雅紀



## 試験目的

遮光・遮熱ネット(サンブレード)の現地適応性確認

## 試験作物 及び品種

メロン

## 試験資材 及び数量(規格)

サンブレードSB65(6.0m×50m)

## 慣行資材

ふあふあ SL-70

## 栽培方法

### 定植日

6月15日

【栽植密度】 畝幅：3m 株間：70cm

## 資材使用期間

6月中旬～10月下旬

## 試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)  
慣行品と比較して変わらなかった。
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響  
生育に関する差はなかった。
- (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について  
【優位点】：ハウス内温度が下がり、作業がし易い。
- (4)保温効果について  
慣行品と比較して変わらなかった。
- (5)雑草・病害虫の発生について  
慣行品と比較して変わらなかった。

## モニター感想

遮熱効果により、ハウス内の温度が下がり、作業性が上がったように感じている。

慣行資材よりも白色のため、ハウス内が明るいようにも感じた。

次年度も使用したい。

## JA担当者の感想(資材課 小畑 氏)

農家を使用した結果、良い印象を持たれており、次年度に向けて管内生産者へ積極的に推進していきたい。

## 今後の使用について

継続して使用したい。

## 将来希望する資材について

より安価な遮光シートの開発を期待している。